

報告第7号

令和5年度一般財団法人医療文化経済グローバル研究所の経営状況
について

令和5年度の一般財団法人医療文化経済グローバル研究所の経営状況は、別冊のとおりである。よって地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、報告する。

令和6年8月27日提出

養父市長 広瀬 栄

令和5年度

事業報告書

令和6年(2024年)1月16日から
令和6年(2024年)3月31日まで

一般財団法人医療文化経済グローバル研究所

概要

令和5年12月23日(土)に開催された設立総会を経て、法人設立に係る手続や事務所開設など法人運営のための基盤整備を行いながら、医療・文化・経済の充実した環境の下で幸福な生活を追求できるように、ローカルな問題にもグローバルな視点から提案し、支援研究する研究所として活動を開始した。

令和6年度の事業計画や研究所の体制などの検討とあわせて、少子高齢化社会に直面する養父市での最初のプロジェクトとして、我が国でも増加が予想され、誰もが心配な認知症に対して、「認知症との共生、認知症の予防と先進医療の街、養父市」を提案し、その実現に向けた取組を開始した。

法人が成立した令和6年1月16日から令和6年3月31日までに実施した事業・取組は、次のとおりである。

1 法人運営のための基盤整備

法人設立に係る手続や電気工事、通信環境、デスク、パソコン、什器類等を含めた事務所整備やホームページの制作を行うとともに、事務職員を採用し、所要の業務運営のための基盤整備を行った。

(1) 登記及び各種届出

- ・ 登記申請（1月16日神戸地方法務局に登記申請、法人設立日は同日）
1月24日登記完了
- ・ 但馬信用金庫に口座開設（1月31日）
- ・ 税務署、県税事務所、市税務課への届出（1月29日）
- ・ 社会保険、労働保険等の各種届出（2月1日以降、順次）

(2) 事務所の整備

- ・ 事務所一部利用契約締結（1月16日付け）
- ・ 事務所電気工事（1月26日）
- ・ 事務什器類、事務用品等を搬入（2月9日以降、順次）
- ・ 電話、ネット通信に係る回線引込工事（2月28日）

(3) 事務員の雇用

- ・ パート事務員を雇用（2月1日付け）
法人運営事務補助、経理事務
平日 13:00～17:00 勤務
※市のパート職員の就業規則に準ずる（@1,075円）。

(4) ホームページの制作

法人（研究所）の概要や事業・取組を周知するため、ホームページを制作し、法人設立記念講演会にあわせて、公開した。

2 法人設立記念講演会の開催

法人（研究所）の設立目的や活動を周知するため、設立記念講演会を市と共催で実施した。講演会は、法人（研究所）の活動テーマである医療・健康、文化・芸術、経済・社会の分野の講師からそれぞれ講演をいただいた。また、講演会までの間、ホール周辺において、昔の遊びや体験コーナー、飲食・物販コーナーの出店を協力団体に依頼した。

講演会には約 450 人が参加し、市民の法人（研究所）への理解を深めることができ、人と人がつながり、健康で幸福を感じることができるまちづくりについて考える契機とした。

個別の講話に理事が座長を務めることで、市民に顔が見えるよう配慮し、講師とのやり取りを通じてそれぞれの講演内容の理解促進を図った。

なお、アンケート結果によると、それぞれの講演は、非常に好評であった。

① 日時 令和6年3月2日（土）13:30～16:40

② 場所 やぶ市民交流広場（YBファブ）ホール

③ 内容

1 研究所設立趣旨の説明

広瀬 栄 氏（養父市長）

2 オープニング

トランペット奏者：西谷 良彦 氏

（アマビレフィルハーモニー管弦楽団副楽団長、養父市出身）

八鹿青溪中学校吹奏楽部

3 代表理事メッセージ

「認知症との共生と予防・先端治療の街・養父市」をめざして

中尾 一和

座長：藤野 一夫

4 記念講演

◆文化芸術：「文化による社会包摂」

講師：平田 オリザ 氏（芸術文化観光専門職大学学長）

座長：広瀬 栄 氏、中尾 一和

※ダンスパフォーマンス（芸術文化観光専門職大学学生）

◆経済・社会：「養父から広げるゆたかな社会～社会的共通資本の視点から」

講師：占部 まり 氏（宇沢国際学館代表取締役）

座長：米田 規子、光多 長温

◆健康：「農でアートな「社会的処方」のススメ ～これであなたも「養

「父医者」に！」

講師：近藤 尚己（当法人理事、京都大学大学院医学研究科社会疫
社会健康医学系専攻社会疫学分野主任教授）

座長：世登 英明、西村 正樹

5 閉会あいさつ

光多 長温

3 理事による定例会議の開催

法人（研究所）の具体的な活動や研究体制、調査研究テーマ等について検討
するため、理事による定例会議（毎月第2火曜日）をオンラインにより開催
した。

(1) 第1回（設立前定例会）

日時 令和6年1月9日（火）15:00～17:00

内容 協議事項

- ①プロジェクト提案について
- ②定例活動・講演会セミナーについて
- ③キックオフ（法人設立記念）講演会について など

(2) 第2回

日時 令和6年2月13日（火）15:00～17:00

内容 協議事項

- ①定例講演会セミナーの年間計画について
- ②研究所の組織体制について
- ③インターナショナルアドバイザリーボードについて
- ④キックオフ（法人設立記念）講演会について
- ⑤研究所ロゴについて

報告事項

- ①法人設立の経過と運営基盤の整備状況について
- ②養父市の認知症関連情報について

(3) 第3回

日時 令和6年3月12日（火）15:00～17:00

内容 協議事項

- ①定例セミナー、アルツハイマーデー講演会について
- ②研究所の組織体制について
- ③勉強会活動について

報告事項

- ①法人設立記念講演会アンケート結果について

②市議会令和5年度予算審議について

4 養父市内活動団体等との連携

3月2日(土)法人設立記念講演会終了後、当法人の役員等と市民が意見交換できる場を設定し、市内活動団体や市議会関係者約20人が顔合わせ、意見交換を行った。

日時 令和6年3月2日(土) 16:50~17:40

場所 やぶ市民交流広場大会議室

主な参加者 養父市商工会・社会福祉法人・一般社団法人・NPO 法人代表者、市議会議員、監査委員など

5 理事会及び評議員会等の開催(庶務事項)

(1) 臨時理事会(定例会議内決議)

日時 令和6年2月13日(火) 16:50~17:00

議題 ・臨時評議員会招集の件

(2) 臨時理事会(書面決議)

日時 令和6年2月20日(火)

議題 ・役員及び評議員会の報酬並びに費用に関する規程の制定の件
・会計処理規程の制定の件
・寄附金等取扱規程の制定の件

(3) 令和5年度定時理事会

日時 令和6年3月2日(土) 11:00~11:50

議題 ・令和6年度事業計画及び収支予算決議の件

(4) 令和5年度臨時評議員会

日時 令和6年3月2日(土) 12:00~12:30

議題 ・役員及び評議員会の報酬並びに費用に関する規程の制定の件
・令和6年度事業計画及び収支予算承認の件

附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。

決算報告書

自 令和6年 1月 16日
至 令和6年 3月 31日

(第 1 期)

一般財団法人 医療文化経済グローバル研究所

兵庫県養父市八鹿町八鹿1685番地2

貸借対照表

令和6年3月31日現在

一般財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	830,303	0	830,303
現 金	8,121	0	8,121
小口現金	104,267	0	104,267
普通預金	717,915	0	717,915
流動資産 合計	830,303	0	830,303
2. 固定資産			
基本財産			
定期預金	5,000,000	0	5,000,000
特定資産 合計	5,000,000	0	5,000,000
その他固定資産			0
什器備品	0	0	0
出資金	50,000	0	50,000
その他固定資産 合計	50,000	0	50,000
固定資産 合計	5,050,000	0	5,050,000
資産の部 合計	5,880,303	0	5,880,303
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	209,142	0	209,142
未払給与等	76,983	0	76,983
預り金	114,467	0	114,467
未払法人税等	11,900	0	11,900
流動負債 合計	412,492	0	412,492
2. 固定負債			
固定負債 合計	0	0	0
負債の部 合計	412,492	0	412,492
III 正味財産の部			
1. 基金	5,000,000	0	5,000,000
2. 指定正味財産			
指定正味財産 合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
一般正味財産 合計	467,811	0	467,811
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産 合計	5,467,811	0	5,467,811
負債及び正味財産の部 合計	5,880,303	0	5,880,303

財産目録
令和6年3月31日現在

一般財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	
(流動資産)				
	現金	手元保管		8,121
		小口現金	報酬源泉所得税等預り金等	104,267
	預金	但馬信用金庫		717,915
流動資産合計				830,303
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	但馬信用金庫		5,000,000
その他固定資産				
	什器備品		PC2台、プロジェクター1台(少額減価償却資産)	0
	有価証券	但馬信用金庫	出資金	50,000
固定資産合計				5,050,000
資産の部 合計				5,880,303
(流動負債)				
	未払金			209,142
	未払給与等	職員等		76,983
	預り金	職員等	源泉所得税 4,510	
		評議員、理事	源泉所得税 109,957	114,467
	未払法人税等	豊岡県税事務所	法人県民税 3,600	
		養父市	法人市民税 8,300	11,900
流動負債合計				412,492
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債の部 合計				412,492
基金		養父市		5,000,000
一般正味財産 合計				467,811
正味財産 合計				5,467,811
負債及び正味財産の部 合計				5,880,303

正味財産増減計算書
令和6年1月16日から令和6年3月31日まで

一般財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,000]	[0]	[△ 1,000]
基本財産受取利息	1,000	0	△ 1,000
補助金収入	[5,000,000]	[5,000,000]	[0]
補助金	5,000,000	5,000,000	0
寄附金収入	[0]	[105,000]	105,000
寄附金	0	105,000	105,000
雑収益	[1,000]	[7]	[△ 993]
受取利息	1,000	7	△ 993
雑収益	0	0	0
事業活動収入計	5,002,000	5,105,007	103,007
(2) 経常費用			
事業費	[3,743,000]	[3,817,799]	[74,799]
役員報酬	285,000	250,000	△ 35,000
給料手当	250,000	182,779	△ 67,221
会議費	20,000	27,500	7,500
報償費	610,000	413,900	△ 196,100
旅費交通費	149,000	58,940	△ 90,060
通信運搬費	76,000	54,861	△ 21,139
印刷製本費	30,000	138,606	108,606
修繕費	170,000	168,300	△ 1,700
消耗什器備品費	999,000	744,516	△ 254,484
減価償却費	0	497,420	497,420
広告費	979,000	1,124,145	145,145
賃借料	143,000	138,390	△ 4,610
雑費	32,000	18,442	△ 13,558
管理費	[1,059,000]	[819,397]	[△ 239,603]
役員報酬	350,000	150,000	△ 200,000
給与手当	28,000	20,309	△ 7,691
会議費	20,000	8,550	△ 11,450
旅費交通費	146,000	102,820	△ 43,180
通信運搬費	6,000	1,223	△ 4,777
修繕費	30,000	29,700	△ 300
消耗什器備品費	177,000	130,131	△ 46,869
減価償却費	0	87,780	87,780
印刷製本費	20,000	16,154	△ 3,846
賃借料	13,000	7,110	△ 5,890
委託料	209,000	209,000	0
租税公課	18,000	17,850	△ 150
諸会費	18,000	23,000	5,000
雑費	24,000	15,770	△ 8,230
経常費用合計	4,802,000	4,637,196	△ 164,804
当期経常増減額	200,000	467,811	267,811
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
予備費	200,000	0	△ 200,000
当期一般正味財産増減額	0	467,811	467,811
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	467,811	467,811
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	467,811	467,811

正味財産増減計算書
令和6年1月16日から令和6年3月31日まで

一般財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

科 目	前 年 度	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経 常 収 益			
基本財産運用益	[0]	[0]	[0]
基本財産受取利息	0	0	0
補助金収入	[0]	[5,000,000]	[5,000,000]
補助金	0	5,000,000	5,000,000
寄附金収入	[0]	[105,000]	105,000
寄附金	0	105,000	105,000
雑 収 益	[0]	[7]	[7]
受取利息	0	7	7
雑収益	0	0	0
事業活動収入計	0	5,105,007	5,105,007
(2) 経 常 費 用 費			
事 業 費	[0]	[3,817,799]	[3,817,799]
役員報酬	0	250,000	250,000
給料手当	0	182,779	182,779
会議費	0	27,500	27,500
報償費	0	413,900	413,900
旅費交通費	0	58,940	58,940
通信運搬費	0	54,861	54,861
印刷製本費	0	138,606	138,606
修繕費	0	168,300	168,300
消耗什器備品費	0	744,516	744,516
減価償却費	0	497,420	497,420
広告費	0	1,124,145	1,124,145
賃借料	0	138,390	138,390
雑費	0	18,442	18,442
管 理 費	[0]	[819,397]	[819,397]
役員報酬	0	150,000	150,000
給与手当	0	20,309	20,309
会議費	0	8,550	8,550
旅費交通費	0	102,820	102,820
通信運搬費	0	1,223	1,223
修繕費	0	29,700	29,700
消耗什器備品費	0	130,131	130,131
減価償却費	0	87,780	87,780
印刷製本費	0	16,154	16,154
賃借料	0	7,110	7,110
委託料	0	209,000	209,000
租税公課	0	17,850	17,850
諸会費	0	23,000	23,000
雑費	0	15,770	15,770
経常費用 合計	0	4,637,196	4,637,196
当期経常増減額	0	467,811	467,811
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
経常外収益 合計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経常外費用 合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	467,811	467,811
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	467,811	467,811

収支決算書

令和6年1月16日から令和6年3月31日まで

一般財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	〔 1,000 〕	〔 0 〕	〔 △ 1,000 〕
基本財産受取利息	1,000	0	△ 1,000
補助金収入	〔 5,000,000 〕	〔 5,000,000 〕	〔 0 〕
補助金	5,000,000	5,000,000	0
寄附金収益	〔 0 〕	〔 105,000 〕	105,000
寄附金	0	105,000	105,000
雑収入	〔 1,000 〕	〔 7 〕	〔 △ 993 〕
受取利息	1,000	7	△ 993
雑収益	0	0	0
事業活動収入計	5,002,000	5,105,007	103,007
2. 事業活動支出			
事業費支出	〔 3,743,000 〕	〔 3,320,379 〕	〔 △ 422,621 〕
役員報酬	285,000	250,000	△ 35,000
給料手当	250,000	182,779	△ 67,221
会議費	20,000	27,500	7,500
報償費	610,000	413,900	△ 196,100
旅費交通費	149,000	58,940	△ 90,060
通信運搬費	76,000	54,861	△ 21,139
印刷製本費	30,000	138,606	108,606
修繕費	170,000	168,300	△ 1,700
消耗什器備品費	999,000	744,516	△ 254,484
広告費	979,000	1,124,145	145,145
賃借料	143,000	138,390	△ 4,610
雑費	32,000	18,442	△ 13,558
管理費支出	〔 1,059,000 〕	〔 731,617 〕	〔 △ 327,383 〕
役員報酬	350,000	150,000	△ 200,000
給与手当	28,000	20,309	△ 7,691
会議費	20,000	8,550	△ 11,450
旅費交通費	146,000	102,820	△ 43,180
通信運搬費	6,000	1,223	△ 4,777
修繕費	30,000	29,700	△ 300
消耗什器備品費	177,000	130,131	△ 46,869
印刷製本費	20,000	16,154	△ 3,846
賃借料	13,000	7,110	△ 5,890
委託料	209,000	209,000	0
租税公課	18,000	17,850	△ 150
諸会費	18,000	23,000	5,000
雑費	24,000	15,770	△ 8,230
事業活動支出計	4,802,000	4,051,996	△ 750,004
事業活動収支差額	200,000	1,053,011	853,011
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
有価証券取得支出	〔 0 〕	〔 50,000 〕	〔 50,000 〕
固定資産取得支出	〔 0 〕	〔 585,200 〕	〔 585,200 〕
投資活動支出計	0	635,200	635,200
投資活動収支差額	0	△ 635,200	△ 635,200
III 財務活動収支の部			
財務活動収入計	〔 0 〕	〔 0 〕	〔 0 〕
財務活動支出計	〔 0 〕	〔 0 〕	〔 0 〕
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	200,000	0	△ 200,000
当期収支差額	0	417,811	417,811
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	417,811	417,811

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に、基づく次の通りの償却方法を採用している。

① 定率法を採用しています。

② なお、平成28年4月1日以降取得した建物及び建物附属設備、無形固定資産は定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(5) 受取利息

特定資産受取利息は、基本財産の定期預金の運用益の合計額である。

それ以外の預貯金については、雑収益の受取利息勘定に計上している。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	0	5,000,000	0	5,000,000
特定資産				
なし	0	0	0	0
計	0	5,000,000	0	5,000,000

3. 特定資産の財源の内訳

特定資産なし

4. 担保に供している資産

該当資産なし。

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期減少(除却)	当期末残高
建物	0	0	0	0
建物附属設備	0	0	0	0
構築物	0	0	0	0
什器備品	585,200	585,200	0	0
ソフトウェア	0	0	0	0
合計	585,200	585,200	0	0

6. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶然債務

該当なし。

7. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

8. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているので省略する。

2. 引当金の明細

なし

3. 特定事業活動の明細

なし

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、仮払金、未払金、仮受金、預り金及び前受金を含めることとしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高	摘 要
現金預金	0	830,303	流動性預貯金
合 計	0	830,303	
未払金	0	209,142	3月分
未払給与等		76,983	3月分職員給与
預り金	0	114,467	源泉所得税
未払法人税等	0	11,900	確定法人地方税等
合 計	0	412,492	
次期繰越収支差額	0	417,811	